

各 位

東京都葛飾区立石三丁目 19 番 3 号  
株 式 会 社 ユ ー ジ ン  
代 表 取 締 役 社 長 富 沢 正 秋  
(コード番号：7828)

問い合わせ先:

取 締 役 管 理 本 部 長 嶋 田 修  
電 話 番 号 03 ( 3696 ) 6001 ( 代表 )

### 特別損失の発生及び平成 18 年 3 月期 ( 連結・個別 ) 業績予想の修正について

平成 18 年 3 月期において下記の特別損失が発生することとなりましたので、お知らせいたします。また、平成 17 年 12 月 20 日付で発表した平成 18 年 3 月期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

#### 1. 特別損失の発生及びその内容

当社の米国販売子会社 TOMY YUJIN CORPORATION について、当初見込んでいた業績改善の兆しが見られず、実質価額が当社における株式簿価と比較して低下する状況となっており、その財政状態及び将来の回復可能性に基づいて判断した結果、平成 18 年 3 月期の当社単体の決算において、当該株式簿価と実質価額の差額 44 百万円を関係会社株式評価損 ( 特別損失 ) として計上する見込みとなりました。

#### 2. 平成 18 年 3 月期連結業績予想の修正 ( 平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日 )

##### ( 1 ) 修正内容

( 単位 : 百万円 )

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 予 想 ( A )	10,890	788	377
今 回 修 正 ( B )	10,564	631	328
増 減 額 ( B - A )	326	157	49
増 減 率	3.0%	19.9%	13.0%
前 期 実 績	9,660	618	289

##### ( 2 ) 修正理由

###### ( 売上高 )

イタリアをはじめとした欧州販売については、引続き好調に推移し前回予想を上回るものの、データカードゲームとの競合などにより国内のカプセルベンディング事業を中心に、特に第 4 四半期に入り動きがやや鈍っているため、売上高は前回予想を若干下回る見込みであります。

(利益)

原価についても、イタリア向け販売など比較的原価率の高い輸出商品の好調が続き、その売上構成比が上昇するほか、国内のその他トイ周辺事業において、高原価率商品が増加することなどにより全体の仕入原価率が前回予想から悪化することが見込まれ、上記の売上減少と相まって経常利益、当期純利益とも前回予想を下回る見通しであります。

なお、特別利益として貸倒引当金戻入益等を見込んでいるため、当期純利益の前回予想比減少率は経常利益の同減少率よりも小さくなると予想しております。

3.平成18年3月期個別業績予想の修正(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

(1)修正内容

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	8,672	549	290
今回修正(B)	8,328	440	243
増減額(B-A)	344	109	47
増減率	4.0%	19.9%	16.2%
前期実績	7,694	524	123

(2)修正理由

連結業績予想の修正理由に記載のとおり、国内のカプセルベンディング事業の売上鈍化、国内のその他トイ周辺事業の仕入原価率悪化などにより、売上高、利益とも前回予想を下回る見込みであります。

なお、連結と同様に特別利益として貸倒引当金戻入益等を見込んでいるため、上記1の特別損失の発生が当期純利益に与える影響は相殺される見通しであります。

以上